

# 建交労大阪府本部 機関紙

発行元 府本部  
電話 06-4800-7115

新年明けましておめでとうございます。

前村執行委員長あいさつ



組合員のみなさん、  
新年明けましておめでと  
うございます。旧年中は、  
大阪府本部へのご尽力に  
感謝申し上げます。

冒頭に、石川県能登  
半島地震でお亡くなり  
になられた方々のご冥  
福をお祈り申し上げます  
とともに、被災された  
方々の1日も早い復興  
を願います。

昨年の1年をふり返  
れば、世界規模の物価  
高騰の要因となった原  
油高騰は、2022年  
2月のロシアによるウ

クライナへの軍事侵攻  
で拍車がかかり、202  
3年秋にはイスラエ  
ル・パレスチナの紛争の  
激化によって中東地域  
の情勢不安が周辺の産  
油国に影響を及ぼし、燃  
料価格が跳ね上がりま  
した。物価高騰も同様に  
続き、価格上昇した食料  
品等は2023年だけ  
で3万5千品目以上と  
なり、さらには水光熱費  
の値上げも続いています。

岸田首相は、2023  
年秋の臨時国会で「経  
済・経済・経済」と連呼  
したものの、打ち出した  
経済対策は、1度かぎり  
の所得税・住民税の減税  
と非課税世帯への給付

金を支給するというあま  
りにも、お粗末な経済対  
策に国民から怒りの声が  
紛糾しています。今、国  
民の多数が望んでいるの  
は、消費税減税で暮らし  
を守る社会であり、大企  
業優遇の政治ではありません。  
さらに、岸田政権  
は国民が生活に苦しんで  
いるにもかかわらず、大  
軍拡・大増税を目論んで  
います。加えてステルス  
増税（環境税）を行うと  
しています。国民のいの  
ちと暮らしを守る社会実  
現のためには、2024  
年に行われる衆議院選挙  
が重要なたたかいになり  
ます。

日本経済は、大企業だ  
け内部留保を増やしまし  
たが、労働者への賃上げ  
は物価高騰を上回る賃上  
げに繋がらず、実質賃金  
は30年間横ばい状態が  
続いています。  
大阪府本部が掲げた2

3春闘での「物価高騰を  
上回る賃上げの実現」に  
は至らず、世論を活かし  
きれなかった労働組合と  
しての課題もありまし  
た。24春闘では、大幅  
な賃上げを実現させるた  
めの準備、宣伝、体制が  
重要なカギを握り労働組  
合としての真価が問われ  
る年になります。そして、  
各支部の組織拡大と強化  
で強大な大阪府本部建設  
をめざすことを呼びかけ  
新年のご挨拶を申し上げ  
ます。

## 3月2日(土)午前10時 国労大阪会館 一般組合員学習会開催

# 建交労大阪トラック部会第26回定期総会開催

1月13日(土) 建交労会館2Fホールにて部会役員13名、委員12名が出席し、建交労大阪トラック部会第26回定期総会が開催されました。冒頭、橋本部会長のあいさつで、高速道路における制限速度の引き上げ、また一部サービスエリアの有料化などトラック職場における2024年問題に付随した問題提起と24春闘では、引き続き政府各関係省庁への働きかけを強めるとともに大幅な賃上げや労働環境改善に向けて大阪トラック部会としてさらに奮闘していくとの強い決意表明がありました。大阪府本部荻田書記長の来賓あいさつでは、令和6年元旦の石川県を震源とする能登半島

地震でお亡くなりになつたすべての方々のご冥福と、被災された方々へのお見舞いの言葉がありました。その後、芦崎事務局長より2023年活動の総括と2024年活動方針(案)、2023年度会計報告があり、北山会計監査による会計監査報告のあと2024年度の

予算(案)の提案がありました。休憩後の質疑・討論では6名から発言があり、各支部での争議や新たな要求アンケートへの取り組みなどの活動報告がなされ、芦崎事務局長の総括答弁と合わせて24春闘統一闘争の重要性を再認識する意義のある意見交換の場となりました。最後に小城幹事より2024年度新役員の提案があり、提案された

予算(案)の提案がありました。休憩後の質疑・討論では6名から発言があり、各支部での争議や新たな要求アンケートへの取り組みなどの活動報告がなされ、芦崎事務局長の総括答弁と合わせて24春闘統一闘争の重要性を再認識する意義のある意見交換の場となりました。最後に小城幹事より2024年度新役員の提案があり、提案された



大阪トラック部会・橋本部会長

すべての議案が一括で確認されました。穀谷副委員長からは、「もの運びは幸せ運び」私たちが誰かの幸せを運んでいること、トラック職場の労働環境改善が国民全体の幸せにつながるかと信じて

24春闘では団結して共に頑張りましょう!との激励の言葉があり、最後に橋本部会長の力強い団結ガンバローで第26回大阪トラック部会総会が終了しました。



大阪合同支部・岡本副委員長



大阪トラック部会・鷹巣幹事

## 関西ダンプロ支部三和サービス分会 ストライキ決行で要求前進

池辺分会長は、会社との交渉（12月1日）で新型風呂設置の手数料引き上げを要求しましたが、会社は、出来ない。一点張りで拉致があかなかつた。交渉だけでは、要求前進を勝ち取ることが出来ない」と判断した三和サービス分会は、関西ダンプロ支部・前村委員長に相談し、ストライキしてでも要求を勝ち取りたいがどうすれば良いか教えてほしいとの連絡（12月2日）電話が有り、ストに対する手順を伝授、原則は、臨時の分会大会を開いて要求に対するスト権投票・確立をしなければならぬというルールがある（半数以上の賛成要）。

2009年（平成21年）

に三和サービス分会を結成し、当時会社からの回答書を活用、当時の回答書も添付し12月22日付で「ストライキ通告書」を送りつけました。回答指定1月5日までに文書回答の要求。

5日付の文書回答は、5千円アップの要求に対し、3千円アップの回答であったが、分会長から1円たりとも負けられない5千円がダメなら予定通り9日（火）からストライキに突入すること、さらに会社周辺に抗議ビラ（別紙）を巻くことを宣告しました。会社の再考結果は11日（木）11時30分に社長から分会長宛に連絡、新型バスばかり設置から5千円アップの回答が出され、ストは

解除とした。12日（金）に11日付の回答書が支部に届きました。今後のために協定書にして残したいと思います。

（教訓）三和（株）で働くサービスマンの9割以上を組織していること。設置手数料引き上げの要求は長年におけるみんなの要求であったこと。今回組合員による直接のスト権投票こそやれていないが、電話やLINEで連絡し賛同の意思統一がなされたこと。みんなで決めた事をみんなで実践。

分会長を先頭に団結できたこと。仲間たちは、委託・請負として働く労働者です。労基法上の労働者でなく労組法上の労働者であることを会社に表明し、憲法28条に保障された団結権・団体行動権・団体交渉権の権利を行使しました。三和の仲間たちは初めての経験で



三和サービス分会組合員  
左：池辺分会長 右：御領組合員

したが、この事は今後に大きく活かされる闘いだっ

たと思います。

入です。私たちも建交労に加入できるのか？会社に要求したいことがあると相談。今後は、社員向け案内チラシを作り加入を呼びかけ、組織化を目指します。「三和分会」は正社員分会を結成。

今回ストを行い要求実現できた事が三和（株）で働く正社員にも大きな影響が出ています。建交労に加入を希望する社員が分会長に声を掛けてきてい

ます。私たちも建交労に加入できるのか？会社に要求したいことがあると相談。今後は、社員向け案内チラシを作り加入を呼びかけ、組織化を目指します。「三和分会」は正社員分会を結成。

# 第25回建交労中央委員会開催

建交労第25回中央委員会は、1月27日・28日の2日間、千葉市内で開催されました。全国から選出された中央委員、業種別特別中央委員、中央執行委員を含め、全体で88名が参加。大阪府本部から前村執行委員長が中央委員として参加しました。冒頭に、石川県能登半島地震でお亡くなりになった人々と建交労石川分会で1名の組合員がお亡くなりになり、ご冥福をお祈りするとともに1分間の黙とうを行いました。その後、中央執行委員会を代表して角田季代子執行委員長があいさつ。角田委員長は「財界中心・富裕層のひとり勝ちの歪んだ経済による『失われた30年』を取り戻す年にしたい。」と建交労の



角田中央執行委員長



大阪府本部・前村執行委員長

春闘に向けての構えを語り、「金権腐敗にまみれた自民党政治にさよならしよう！」と呼びかけました。その後、廣瀬書記長から1号議案・春闘方針、付属議案経過報告、統一要求・統一要請書の提案。そして、特別報告として石川県本部から能登半島地震の状況報告があり、

15名の中央委員の討論を行い1日目が終了。2日目は、6名の中央委員から発言がありました。討論では、春闘方針が補強される全国のたたかいについての報告と業種別部会からの報告がありました。大阪府本部から選出された前村執行委員長は、討論で関西ダンプ支部・三和分会のたたかいについて報告。前村委員長は「お風呂の水を

ろ過する機材設置単価の引き上げ、13,000円から18,000円に引き上げる要求を実現するため、個人事業主でありながらストライキを決行して要求を実現した。また、このたたかいは目の当たりした三和サービスの正社員の方が『正社員でも建交労に入るこゝとが出来るの?』と相談があり、現在は組織化にむけて準備している。」と

労働組合で行動を起こしたことによる成果の報告をしました。その後、廣瀬書記長から討論のまとめがあり、各議案の採決を行い、すべての議案が満場一致で採択されました。あわせて、春闘宣言案も全体の拍手で確認・採択されました。最後に森谷副委員長の閉会挨拶と団結がんばろうを三唱し、建交労第25回中央委員会を閉幕しました。

## 3月7日(木)建交労中央行動

### 大阪からも積極的な参加を!